NEWS RELEASE

2026 年 11 月 2 日

各　位

外食 DX を推進！モバイルオーダー「PAYMUL」との売上データ連携開始

－テイクアウト事前決済や客席での都度払いデータを自動集約し、
店舗管理業務の効率化を実現－

当社が提供する外食店舗向け飲食店経営管理システム「FOOD GENESIS（フードジェネシス）」の売上管理機能において、モバイルオーダーシステム「PAYMUL（ペイマル）」との売上データ連携を開始いたしましたのでお知らせいたします。

本連携により、PAYMUL を活用した「テイクアウト注文における事前決済」および客席からの「都度払い（追加注文）」の売上データを「FOOD GENESIS」の売上帳票へ自動的に反映され、一元管理することが可能となります。これにより、飲食店における集計業務の削減と経営データのリアルタイム把握を支援します。

■背景と目的

近年、飲食店では省力化や売上チャネルの拡大を目的に、客席からのモバイルオーダーだけでなく、テイクアウト注文をオンラインで事前に受け付ける仕組みの導入が加速しています。一方で、複数の注文・決済手段を導入することで、売上データの集計作業が煩雑化し、現場の負担増やデータ反映のタイムラグが課題となっていました。

当社ではこの課題を解決するため、自社の飲食店経営管理システム「FOOD GENESIS」の売上管理機能と、PAYMUL モバイルオーダーの売上データ連携を実現いたしました。

■データ連携による運用イメージとメリット

- **テイクアウトの事前決済や客席からの都度払いに対応**

  お客様が来店前に注文・決済を済ませる「テイクアウト事前決済」や、客席からスマートフォンで注文し、その場で決済を行う「都度払い」の注文スタイルに柔軟に対応。店舗での現金取り扱いや会計の手間を削減し、接客・決済業務を大幅に効率化します。

- **売上管理機能への一元化・自動連携**

  PAYMUL を通じて決済されたテイクアウトおよび店内の各種売上データが、「FOOD GENESIS」の売上管理機能へスムーズに連携されます。店舗スタッフによる手作業でのデータ転記・集計の負担を軽減し、売上帳票での一括管理を可能にします。

- **締め作業の省力化と経営数値のリアルタイム把握**

  店内・店外（テイクアウト）の売上を自動集約することで、日次の締め作業時間を大幅に短縮し、誤入力を防止します。また、正確な売上状況をリアルタイムで把握・分析できるようになります。

当社は、今後も多様な外部サービスや最新ソリューションとのデータ連携を積極的に推進し、外食企業様の業務効率化と DX 推進に貢献してまいります。

― **企業概要** ―

会 社 名：株式会社 PAYMUL（所在地：福岡県福岡市）
代 表 者：代表取締役　張林媛
事業内容：モバイルオーダーシステム、デジタルチケットシステムなど開発・運営
U　R　L：https://paymul.co.jp/

【本件に関するお問い合わせ先】
株式会社アルファクス・フード・システム
TEL：0836-39-5151　E-mail：info_s@afs.co.jp

以　上